

概況

(別紙1-1)

発生日時 2017年12月11日(月) 17時03分頃

発生場所 東海道新幹線 名古屋駅

関係列車 第34A列車 「のぞみ34号」 (博多駅13:33発 名古屋駅16:53着)

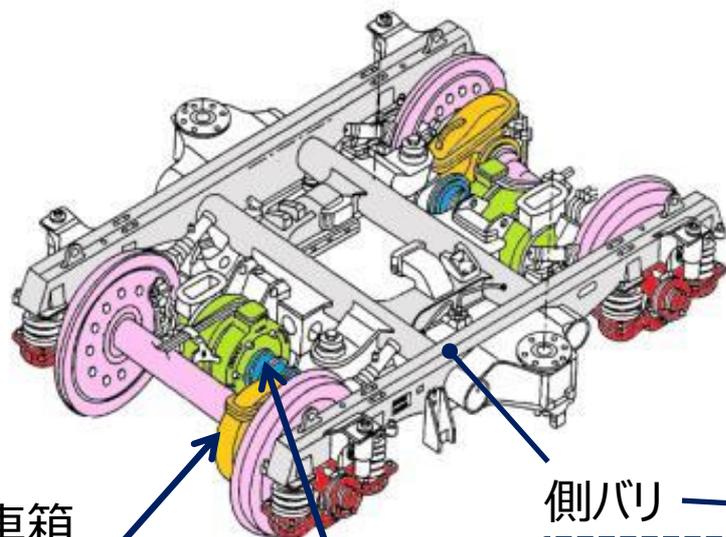
検査歴	新製	2007年11月10日	6,923,319.3km
	全般検査	2017年2月21日	570,437.9km
	交番検査	2017年11月30日	27,231.1km
	仕業検査	2017年12月11日	1,806.8km

概況 博多駅13時33分発の東京行「のぞみ34号」(16両編成)において、走行中に異臭と床下からの異音が認められたため、17時03分頃、名古屋駅で床下点検を実施した。点検の結果、13号車歯車箱付近に油漏れを認めたため、同列車は前途運休となった。

また、その後の点検において、13号車の台車にき裂および継手の変色が確認された。

台車の損傷状況

(別紙1-2)



歯車箱

側バリ



油脂の付着



き裂

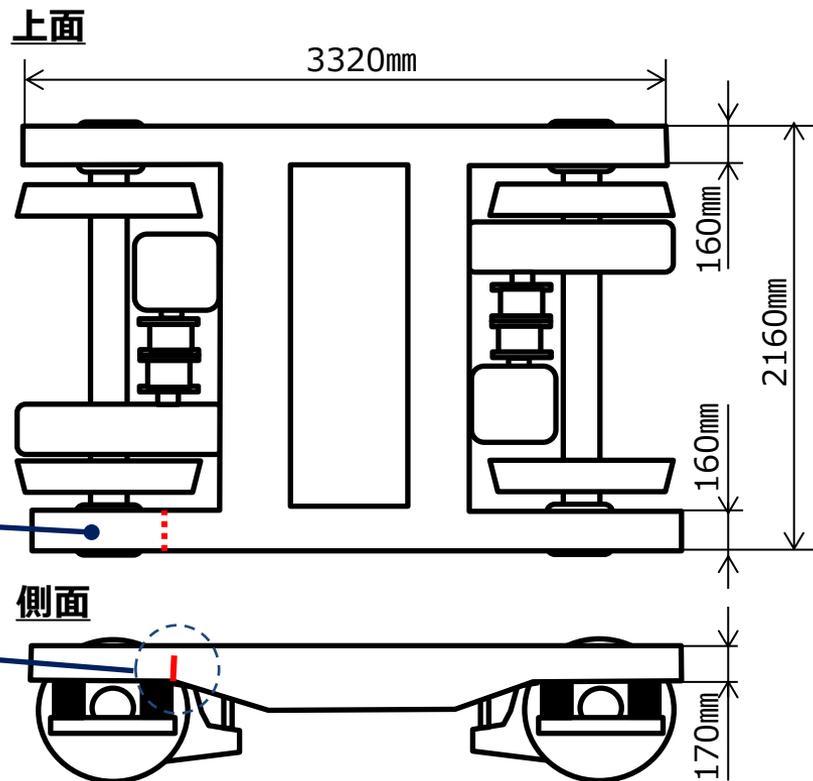
継手



変色



グリスの漏れ



材質

台車枠：溶接構造用圧延鋼材
(SM490YA)

板厚

側バリ 8mm (加工後7mm以上)

製年

2007年